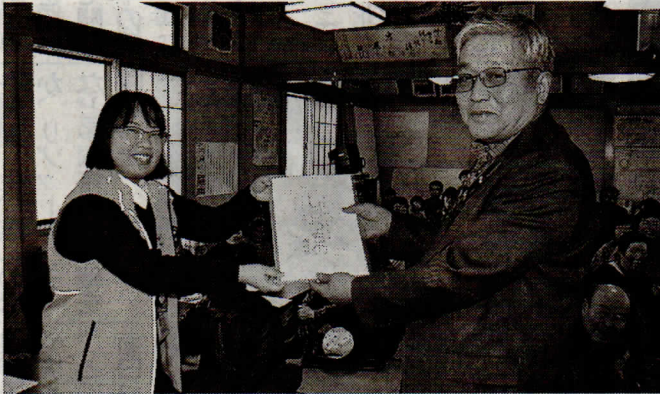


下内野の1年 実り多く



お別れの会で勝部欣一自治会長に「しも
うちの歳時記」を手渡す西田彩音さん

西田さんは地域の空
き家に住み、周囲の助
けを得ながら米や野菜
作りに励んだ。地元
の行事や祭りにも積極
的に関わってきた。
1年間の任期満了を
前に、地域住民が6日、
下内野ふれあい会館で
お別れの会を開催。住
民のほぼ全員に当たる
約50人が集まった。
活動報告で西田さん
は、泥にまみれ苦勞し
た農作業や食文化の違
いなどのエピソードを
笑いを交えながら紹

NPO法人地球緑化センター(東京都)の緑のふるさと協力
隊員として、一関市大東町下内野地区に派遣された西田彩音さ
ん(24)が任期を終え、9日に地元の下内野地区に派遣された西田彩音さ
ん(24)が任期を終え、9日に地元の下内野地区に派遣された西田彩音さ
んの大学を卒業後、「地域づくりを学びたい」と飛び込んだ山
あいの集落で過ごした1年。充実の日々を振り返り「下内野で
の経験を生かせる仕事に就きたい」と今後の進路を探っている。

西田さん(東京・緑の協力隊員)任期終了

地区住民がお別れ会 一関大東

介。最後は言葉を詰ま
らせ「地域の団結力と
人の温かさを強く感じ
た。下内野に来て本当
によかった」と感謝の
気持ちを語った。
「活動を形に残した
い」と自身の歩みや地
区の風景をまとめた冊
子「しもうちの歳時記」
を作成。この日、住民
の似顔絵とともに勝部
欣一下内野自治会長
(70)に手渡した。
勝部自治会長は「小
さなつぼみが立派に花
を咲かせて都会に戻
る。下内野を第二の古
里として頑張っただ
い」とエールを送る。
最後は別れを惜しみ
つつ万歳三唱で旅立ち
を祝った。
西田さんは「協力隊
員としては下内野を離
れるが、また来ます」
と持ち前の笑顔で再会
を誓った。